



八戸西ロータリークラブ会報

国際ロータリー第 2830 地区

RI 会長 マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ (ブラジル・サンパウロ)
ガバナー 米谷 恵司 (青森モーニング RC)日時：2025 年 10 月 02 日 (木) 於：八戸プラザホテル 12:30 ~ ▶ S A A 畠山賢次 ▶ 撮影 尾崎雅子
▶ ビジター ガバナー 米谷恵司・地区幹事長 最上伸子・A G 小林幹夫 ▶ 四つのテスト 小林周子四つのテスト
畠山徳陽 会員地区幹事長
最上伸子 (青森M) 氏南Gガバナー補佐
小林幹夫 (八戸) 氏

本日のお食事

会長要件 (蛇口和憲 会長)



はい、みなさん、こんにちは。ゆっくりとご飯を食べながらお聞きます。

まず最初に、本日は米谷ガバナー、小林ガバナー補佐、最上地区幹事長、ようこそいらっしゃいました。クラブを代表してお礼を申し上げます。そして、ニコニコをガバナーとガバナー補佐・地区幹事長さんよりいただいております。ありがとうございます。

さて、米谷ガバナー、本日はガバナー公式訪問を行っていただき、誠にありがとうございます。クラブを代表して心より歓迎申し上げます。また、メンバーの皆さんも、本日の例会へのご参加、ありがとうございます。

米谷ガバナーが今年度の地区スローガンとして掲げられた「ロータリーの不易流行」という言葉、私はとても感銘を受けました。変わらない大切なことと新しい挑戦。その両方が大事だというメッセージだと感じています。

私たち八戸西クラブも、今年度は「原点回帰と未来への飛躍」をテーマに掲げました。特に今年は、私たちにとって創立 10 周年という大きな節目を迎える年です。これまでの活動、例えば三社大祭後の清掃活動 や青森刑務所での花壇整備といった奉仕の心を大切にしながら、これからの 10 年に向けて、さらに地域に貢献できることは何かを皆で考えていきたいと思います。

地区全体で「会員増強」が大きな課題となっている中、私たちもクラブの魅力をさらに高め、新しい仲間を温かく迎え入れられるような、そんなクラブでありたいと考えています。

本日はガバナーから直接ご指導いただける大変貴重な機会です。我々の活動について、ぜひご意見やアドバイスをいただければ幸いです。短い時間ではございますが、どうぞよろしくお願いいたします。

今日は、前々からご覧いただきたいと考えておりました動画がございます。折角、プロジェクターを準備していただきましたので、少しのお時間を頂きまして上映させていただきます。各自の想いで御覧ください。



幹事報告 (島浦理 幹事)



それでは幹事報告をしたいと思います。10 月 9 日木曜日の夜間例会の場所はプラザホテルの隣の建物のグレースホールというところになります。

それとあともう一点、10 月 25・26 日で地区大会があります。クラブ計画書の西ロータリークラブの目標設定を見て、米谷ガバナーは何も言わなかったですけども、多分 5 人って目標でしてたがもう少し 実際に多分 10 人くらいのぜひご参加をご検討していただければと思います。よろしくお願いします。

あと先ほど蛇口会長が AI で何とか言ってましたけれど、本当に AI で活躍している時代ですね。私の知り合いも昨日会議やったんですけども、会議を自動で録音し、それが議事録まで作成できるような機能っていうのが結構あるみたいで それで一応そこまでまとめていった 正確ではないんだけどもある程度まとめているような機能も駆使してましたので今からそういう時代になって行くんですね。会報の文字起こしがそうなんですね。もう西クラブは最先端を行ってたということですね。ということですのでいろいろこれから勉強していきたいなと思います。幹事長報告は以上です。

出席報告

会員総数 34 名 会場出席 19 名 出席率 55.9%

ニコニコボックス

- | | | | |
|--------|-----|--|----------------------------------|
| 蛇口 和憲 | 会 員 | 米谷ガバナー・最上地区幹事長・小林ガバナー補佐 | ようこそ八戸西ロータリークラブへ ガバナー公式訪問お疲れ様です。 |
| 工藤威美子 | 会 員 | 感謝 | |
| 島浦 理 | 会 員 | 米谷ガバナー・小林ガバナー補佐・最上幹事長 | 本日はよろしくお願いします。 |
| 大島 泰雅 | 会 員 | 米谷ガバナー | ようこそおいでいただきました。 |
| 山口 龍介 | 会 員 | とても充実したクラブ協議会で良かったです！ | |
| 尾崎 雅子 | 会 員 | 本日もよろしくお願いいたします。 | |
| 島谷部 雅子 | 会 員 | 皆様 こんにちは 本日もよろしくお願いいたします。 | |
| 小林 周子 | 会 員 | 今日のガバナー公式訪問 ようこそいらっしゃいました。クラブ協議会はとても勉強になりました。ありがとうございます。 | |
| 武部 一代 | 会 員 | こんにちは 今日宜しくお祈りします。 | |
| 川市由紀子 | 会 員 | 昨日は工大一高に行かせて頂きました。今日も、よろしくお願いします。 | |
| 村岡 徹弥 | 会 員 | 米谷ガバナー・最上地区幹事長・小林ガバナー補佐 | ようこそ！ |
| 藤井美保子 | 会 員 | ガバナー公式訪問 ごくろう様です。今日もよろしくお願いいたします。 | |
| 畠山 賢次 | 会 員 | 米谷ガバナー・最上地区幹事長・小林ガバナー補佐 | 本日は、お越しいただきありがとうございます！ |
| 森 トシ子 | 会 員 | 本日もよろしくお願いいたします。 | |
| 森田 郁子 | 会 員 | 皆様こんにちは 本日も宜しくお祈り致します。 | |
| 畠山 徳陽 | 会 員 | 米谷ガバナー・小林ガバナー補佐・最上地区幹事長、 | 本日はご指導ありがとうございます。帰りお気を付けて！！ |
| 新戸部弓子 | 会 員 | 本日もよろしくお願いいたします。 | |
| 小笠原美千代 | 会 員 | 本日も最良の日でありますように。 | |
| 小笠原信子 | 会 員 | 1つ1つの食べ物に感謝です。特にこのご栗です。 | |

カバナー卓話 (米谷恵司ガバナー (青森M))



みなさんこんにちは お食事はそのままどうぞお続けください。耳だけ拝借いたします。まず自己紹介です。米谷恵司と申します。職業は自動車販売整備、保険代理店を営んでいます。生年月日は1960年10月29日で、今月29日をもって高齢者の仲間入りということです。青森県立青森東高等学校普通科を卒業後千葉工業大学機械工学科を卒業しております。趣味はスキーですね、スキー大好きで毎年スキー場に通ってます。それからこれは趣味の域を越えています合気道です。大学入学と同時に合気道部に入部しまして、それから6年間合気道を続けております。おかげさまで今年の1月に7段をいただきました。7段というのは青森県で4人しかおりません。現在現役はそのうちの1人が私で、残り3人は70歳台ですね。

私にこの7段をくれた方が実はロータリアンなんですね。植芝守央道主といひます。道の主って書いて道主って言うんです。宗家元代々道主で3代目の道主になります。その道主から直々に直接いただいたということです。地区大会の2日目の大懇親会の初っぱなにこの7段の演武を皆さんにご披露したいと思います。そんなに見れるもんでないですよ。

ロータリー歴20年9ヶ月、来年の1月で21年というようなことです。そんなに古いわけではない。クラブ幹事・会長を歴任して、ちょうど10年前、地区幹事長を拝命しました。今でいう最上さんの立場として、私も20クラブほどガバナーについて回りました。その後、中グループガバナー補佐、地区のRLI委員長ということです。

車屋なので、車の業界の発展に少しでも寄与したいということで、いくつかやっております。その他、法人会、青森法人会、それから交通安全協会、車屋なので交通安全は常に気をつけております。それから、合気道に至っては県連の会長、東北では副会長ということで勤めております。道場も責任者としてやっております。合気交輪館道場、こちらも来年でも20周年になりますね。その他、地区の保護司です。青森地区の保護司。意外とロータリアン方って保護司やられてる方多いですよ。本当にボランティア精神あふれてる方が多いんだということですね。

ここからは本題です。今年度、メッセージになります「Unite for good. 良いことのために手を取り合おう」会長はフランケスコ・アレット氏。イタリア出身で3人目です。今年度からは会長の年間テーマとロゴは廃止します。ですから皆さんバッチ、テーマバッチとかつけてないですよ。今私がつけているこのロータ君がぶら下がっているバッチ。これを地区の公式バッチとしました。会長独自のイニシアチブも廃止します。逆に複数年使えるこの行動計画、これを軸としたメッセージを発信するんだと。それがUnite for Goodですね。継続するものに関しては、4つの優先事項。これはコンテンツも継続して、これを中心に行動するんだとしてくださいということを謳っております。その中においても、特に今年は不可欠な3つの柱を掲げております。これが革新、2つ目が継続性、3つ目が進歩ということです。革新しながらも一貫した伝統を築く。

テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。革新こそが変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。今年の2月に私が国際協議会に参加してまいりました。国際協議会というのは、世界515人のカバナーが一堂に会して1週間研修を受ける。そこで当時予定者だったマリオさんが我々にあてたメッセージなんです。

私はこれを聞いたときに、地区のスローガンはやっぱりこれかなということで掲げたのがこれなんですよ。ロータリーの不易流行。不易流行という言葉は皆さん聞いたことがあるかと思いますが、ちょっとこの辺を説明させていただきます。不易流行の精神とか考え方はロータリー活動においても同じだというふうに思っております。

(3ページ目へ)

地区幹事長挨拶 (最上伸子幹事長 (青森M))

皆さん、改めましてこんにちは。ガバナー公式訪問もう一ヶ所青森モーニングが残っております。私は約半分の20クラブほど随行しております。こちらのクラブが最後のクラブになります。

女性の会員ですが、20クラブくらい回りましたけれども、こちらのように女性がたくさんいらっしゃるクラブは初めてで、とても居心地のいいクラブだなというふうに感じました。

先ほどガバナーに省略されましたので、ちょっとだけ告知させていただきます。10月25日と26日は青森市で地区大会が開催されるんですけれども、明けて来年26年6月14日から台北、台湾国の台北で国際大会が開催されます。昨日、おとといからメールで皆さんのクラブに第一次のご案内をお送りしましたので、そちらの方もぜひご検討頂ければと思います。地区ナイトと言いまして、台湾の台北で青森の皆さんと一堂に会して台湾料理を楽しむということを企画しております。有名な観光地もオプションツアーで考えておりますので、ぜひぜひマイロータリーから登録して一緒に台北行きましょう。今日はありがとうございました。

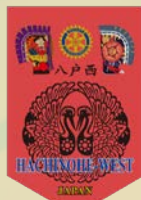
南グループガバナー補佐挨拶 (小林幹夫 ガバナー補佐 (八戸))

皆さん、改めましてこんにちは。合同例会の時もいろいろごあいさつさせていただきました。今年ガバナー補佐という大役をお受けしましたけれども、前任者がここにいらっしゃる島浦先生で、職業的にも一年先輩なんですよ。一年先輩で、ガバナー補佐も一年先輩で、今回ガバナー補佐を受けるにあたっていろいろと指導を受けて、今楽しくガバナー補佐のほうをやらせていただいております。

南グループのガバナーの公式訪問もこの西ロータリーで一番最後ということで、ちょっとホッとしております。最後になりますけれども、先ほど地区の行事がありましたけれども、南グループの行事としますと、今週の土曜日に南グループのゴルフコンペのほか、年明けて2月7日の土曜日に南グループのIM、みんなの勉強会みたいなことをやらせていただきます。まだ確定ではないんですけれども、ポリオワクチンの活動をしておりまして、西ロータリーセッカクの10周年なんですけれども、その日にちょっと日本を立って、パキスタンのほうに行くことになっております。土曜日に出て翌週の水曜日に帰ってくるというスケジュールですね。11月にそのスケジュールを組んでおりまして、登録はさせていただきますけれども、飛行機の上から盛会を祈念しております。

そのポリオワクチンについて、来年の2月にみんなでもう一回勉強してみようかというふうに思っております。ガバナーエレクトの成田俊介さんと、今年のポリオプラスの委員長の木川さんとあと私のほうで、ちょっとまだプログラムのほうでは考えてみませんけれども、今回パキスタンに行ったときのお話であるとか、ポリオワクチン全体の話であるとか、あるいはロータリー財団の話ですね、ポリオンワクチンやるんですけれども、ワクチン自体はそんな金額ではないんですけれども、実はバックに隠れている保健師さんの給料であるとか、施設の維持費というのが結構かかっているんで、皆さんに30ドルの寄付をお願いしているというふうなところを、一応私も職業は数字を扱っているものなので、ちょっと数字を使ってみんなにわかりやすく説明できればなというふうに思っておりますので、ぜひとも来年の2月、南グループのIMに参加していただければというふうに思っておりますので、よろしく願います。今日はどうもありがとうございました。

紙面の都合上、一部省略させていただきました。



- ・会長 蛇口 和憲
- ・幹事 島浦 理
- ・副会長 大島 泰雅
- ・事務局 (株) 八戸プラザホテル内

- ・例会場 八戸プラザホテル TEL: 0178-44-3123
- ・例会日 木曜日(月3回) 第1・3 12:30 ~
- 第2 18:30 ~

〒031-0081 八戸市柏崎1丁目6-6
TEL: 080-2589-8691 MAIL: hachinohestrotary@gmail.com

（続き）カバナー卓話（米谷恵司ガバナー（青森M））

不易流行はいつまでも変わらないことを示す不易と、時代に応じて変化する流行。この概念が一つになった言葉です。1905年にロータリーが誕生して今年で120周年を迎えます。この長い歴史の中でロータリーは変化したのでしょうか。ロータリーは変わってしまったというロータリアンいらっしゃいますが、当然変わらなければ存続していけないということです。しかし、変わらないこともあるはず。それがロータリーの本質である親睦と奉仕だと考えます。時には大切なことを変えないために変えていくことも必要なと。下りのエスカレーターです。企業の目的、それは倒産させないことですよね。会社を倒産させないことが最大の目的なんです。人生はこの下ってくるエスカレーターを登っているようなものです。この下りのスピードは時代の流れの速さ。その速さに遅れないように進めなければなりません。ダイヤモンドはダイヤモンドで磨かれるというように人は人によって磨かれます。皆さん、進化論を唱えたチャールズ・ダーウィンにはこのようなことをおっしゃっているということはご承知かと思います。最後に残るのはその変化、その時代とともに変化できるものが最後まで生き残るんだということです。それが人間なんです。でっかい力強い恐竜ではなかったということです。我々は常にその時代時代で変えてきている。適応力があるということです。まさにロータリーも同じです。その時代とともに変化しなければなりません。変化して現在に存続していると。この120年の長きにわたって同志、皆さんとは同志です。同志のロータリアンの皆さん、今こそ変革、変化してまいりたいと思います。今このようなことが起きております。日本においては毎年15万人がロータリアンとしてクラブに入会しますがなんとそれを上回る16万人が退会していると。さらに新入会員の10%以上が入会年度に退会してしまっているんだと。それから退会者の約半数が入会3年未満です。まだまだ若い。石の上にも3年のことわざがありますがそれすらクラブの人たちはおそらくその方にしっかり指導されてなかったのかな。残念です。それらが全てクラブの弱体化を招いているような背景がございます。

（中略）

最後になります。恩愛。私が大好きな言葉を紹介して終わります。「与えた恩は水に流し、受けた恩は石に刻む」与えた恩は水に流し、受けた恩は石に刻む。皆さんの活動が有意義にクラブが活性化することが私に対しての恩返しですよ。ぜひ、私は皆さんとの縁を作りました。この縁を今後とも汚すことなく、この縁を強く強固に育ててまいりたい。いずれにしてもロータリーは楽しいです。一緒にロータリーを楽しみながら頑張てまいりましょう。終わります。ありがとうございました。

